

事業実施主体等取組評価報告書(産地競争力の強化を目的とした推進事業)

内は地方農政局等において記入

(市町村名:南アルプス市)

市町村名 (または 地区名)	事業実施主体 名	政策目的	政策目標	取組名	計画策定時		事業実施後(目標年度)		事業実施主体 による評価	都道府 県による 評価	都道府県による評価結果の 判断根拠、要因分析 (必要に応じて記入)	農政局 による 評価	成果目 標の達 成率
					成果目標	事業内容(計画)	成果目標に対する成果実 績	事業実績					
南アルプス市	南アルプス市 (白根地区)	産地競争力の強化	生産性向上	果樹 (もも、おうとう、ぶどう)	推進協議会:2回 地区検討会:4回	推進協議会の開催 地区検討会の開催 栽培講習会	推進協議会:2回 地区検討会:4回	推進協議会の開催(24人×2回) 地区検討会の開催(30人×4回) 栽培講習会(30人×5回)					100%
南アルプス市	南アルプス市	産地競争力の強化	生産性向上	鳥獣害防止 (果樹、野菜)	対策会議:2回 研修会開催:1回	推進協議会の開催 技術講習会の開催 防止柵の設置	対策会議:2回 研修会開催:1回	推進協議会の開催 技術講習会の開催 防止柵の設置			事業内容は計画どおり実施したことから、とした。		100%
南アルプス市	南アルプス市	産地競争力の強化(牛)	生産性向上	畜産生産基盤 育成強化 (乳用牛、肉用牛)	市町村酪近代計画の作成	現地調査、検討会の開催、 印刷物の発行	南アルプス市酪肉近代化 計画の作成	現地調査、検討会の開催、印 刷物の発行					100%
南アルプス市	巨摩野農協果実部	産地競争力の強化	農畜産業環境 保全	環境保全 (スモモ)	化学肥料・化学合成農薬 の3割削減	推進協議会の開催 実証ほ設置 講習会の開催	化学肥料 67.9%削減 化学農薬 27.8%削減	推進協議会:2回 実証ほ:3ヶ所 講習会開催:2回			事業内容は計画どおり実施したことから、とした。		100%
南アルプス市	巨摩野農協蔬菜部	産地競争力の強化	農畜産業環境 保全	環境保全 (きゅうり)	化学肥料・化学合成農薬 の3割削減	推進協議会の開催 実証ほ設置 研修会の開催	化学肥料 59.3%削減 化学農薬 32.4%削減	推進協議会の開催:2回 実証ほ設置:3回 研修会の開催:1回			事業内容は計画どおり実施したことから、とした。		100%
南アルプス市	巨摩野農協	産地競争力の強化	輸入急増農 産物における 国産シェア の奪回	輸入急増野 菜(トマト、 きゅうり)	推進協議会:2回 減農薬展示圃:2ヶ所 品種展示圃:2ヶ所	推進協議会の開催 減農薬栽培展示圃設置 優良品種展示圃設置	推進協議会:4回 減農薬展示圃:2ヶ所 品種展示圃:2ヶ所	推進協議会の開催:4回 減農薬栽培展示圃設置:2ヶ所 優良品種展示圃設置:2ヶ所					100%
南アルプス市	南アルプス富士川清流菜園生産組合	産地競争力の強化	輸入急増農 産物における 国産シェア の奪回	輸入急増野 菜(トマト)	推進協議会:2回 視察研修会:3回 消費者交流会:1回 現地研修会:1回 マーケティング調査:2回	推進協議会の開催 先進地視察研修会の開催 消費者交流会の開催 現地研修会の開催 マーケティング調査の実施	推進協議会:2回 視察研修会:3回 消費者交流会:1回 現地研修会:1回 マーケティング調査:2回	推進協議会の開催:2回 先進地視察研修会の開催:3回 消費者交流会の開催:1回 現地研修会の開催:1回 マーケティング調査の実施:2回					100%

様式は「強い農業づくり交付金の事業評価の実施について」(平成17年10月3日付け17生産第3510号農林水産省大臣官房国際部長、農林水産省総合食料局長、農林水産省生産局長、農林水産省経営局長通知)別記様式1-(1)に準じる。

(注)1.取組名欄の()内には、対象作物・畜種等名を記入する。

2.「評価」の欄は、成果目標の達成状況について、達成又は概ね(8割以上)達成されたと判断される場合は、概ね半分(4割)以上達成されたと判断される場合は、これ以下の場合は×を記入する。

3.複数の項目を成果目標として掲げている場合、成果目標の達成率は、それぞれの項目の達成率の平均とする。

4.地方農政局等において記入する成果目標の達成率については、においては100%、においては50%、×においては0%の達成率とする。